長浜バイオ大学 高大連携講座 遺伝子科学実習

手動PCRでブタの品種鑑定をしよう

講師 長浜バイオ大学 福井 充 先生 参加生徒 3年生理数科・普通科理系生物選択者 11名(希望者)

3種類の豚の品種からランダムに1種類を選び、選んだ品種を鑑定する実験をしました。







マイクロピペットの使い方を学習しました。







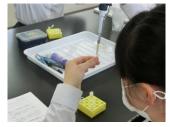


説明を受け、実験操作に入ります。















DNAの増幅も時間を計り、自分たちで行いました。











他の班がDNAを増幅させている間にアプライの練習。 DNAが増幅したか確認します。







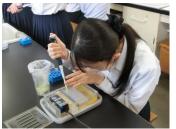


電気泳動を行うためサンプルをアガロースゲルの小さな穴(ウェル)に入れるための練習です

処理を行い、品種鑑定のため、サンプルをアガロースゲルへ左から右にアプライし、電気泳動をかけます。















きれいに結果が出ています 自分のデータを見て、品種を決めてみましょう!













全員が自分で選んだブタの品種を特定することができました。